

2022年度 新潟大学歯学部同窓会学術講演会

オンライン
開催

形作りの原理を紐解く ～数や形の異常の理解へ～



新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔解剖学分野
大 峡 淳 教授

ご 略 歴

1990年 日本大学歯学部 卒業
1994年 昭和大学歯学部大学院歯学研究科 修了
昭和大学歯学部 助教(歯周治療学講座)
1997年 日本歯周病学会専門医取得
1999年 英国King' s College London
Postdoctoral fellow
2003年 昭和大学歯学部 助教(歯周病学講座)
2005年 昭和大学歯学部 講師(歯周病学講座)

2005年 英国King' s College London
Senior research fellow
2006年 英国King' s College London
Lecturer (Principal Investigator)
2013年 新潟大学歯学部 准教授
(口腔解剖学分野)
2016年～ 新潟大学歯学部 教授
(口腔解剖学分野)
2020～2022年 新潟大学大学院
医歯学総合研究科長

多くの器官は、決まった数だけ、決まった形で、決まった場所に認められます。数、形、場所、いずれも形成（発生）過程で決定されますが、偶然に決まるのではなく、その裏側には、それぞれの理由（原理）があります。その原理の崩れは、その器官の先天異常や形態異常となって、我々の目の前に現れてきます。一方、個人間で数や形に、ばらつきの見られる器官も存在します。なぜばらつくのかという事にも理由があるはずで、私は、それらの原理を紐解き、いかなる原理の崩壊が先天異常や形態異常に至るのかを、発生学から研究しています。本公演では、先生方が日頃から臨床で目にされている口腔内の器官（歯、口蓋、舌など）が、どのようなメカニズムで形成され、いかなる不具合によって形態異常や先天異常が引き起こされるのかについて、最新情報をご紹介したいと思います。日常の臨床の場で投げかけられる素朴な疑問への対応に、少しでもお役に立てれば幸いです。我々が目にする器官の形成原理は、進化の過程での変化の最終結果です。そのため、器官形成の原理を知るには進化に対する視線を持つことも重要となります。私の研究でも、時に遠い昔の進化を覗き見ることがあり、ロマンを感じます。そんな部分もお伝えできればと思います。

ライブ配信

2022年4月23日(土)
19:30～21:00
【申込締切 4月17日(日)】

見逃し配信

2022年5月9日(月)
～29日(日)
【申込締切 5月2日(水)】

定員

ライブ配信 100名

※制限人数以後の方は見逃し配信のみとなります。

受講料

無 料

申込方法

二次元コードから
お申込みください



同窓会HPのTOPページへ
移動しますので、下方ヘスク
ロールし、該当するセミナー
を押して下さい。

二次元コードが読み取れない場合、
同窓会ホームページよりお申し込み下さい。

<https://al-dent-niigata-u.jp>

※日本歯科医師会会員の先生方は、日本歯科医師会生涯研修事業の単位を取得できます。
【お問い合わせ先】同窓会事務局 Tel 025-229-4166 / gakujuutsu@al-dent-niigata-u.jp